

ISIORI 個人鑑定 / 見本

これから一年と、その先の 恋愛と仕事鑑定

詳しい一年：2026年9月 - 2027年8月

長期の流れ：2028年 - 2030年

二つの答えを、
同日に出さなくていい。

1987年10月24日生まれ 女性・38歳
出生時間不明 | 相談テーマ：恋愛・結婚・転職

こちらは鑑定書の掲載用サンプルです

算命学 × 数秘術 × 現実的な行動設計

01 相談内容と結論

この相談について、まず結論

サンプル相談内容

交際して4年になる相手がありますが、結婚の話が進みません。今の会社にも10年以上勤め、仕事量は増えたのに将来性を感じられず、転職を考えています。恋愛と仕事を同時に動かしてよいのか分かりません。一年後には、どちらも方向を決めてたいです。

今後一年で先に決めるのは、結婚か転職かではありません。恋愛では相手に希望と時期を伝える。仕事では求人を見て、今の会社と比べる。この二つを別々に始めることです。

1987年10月24日生まれの方は、明るく前へ進む力があります。その一方で、関係を壊したくない気持ちや、一人でじっくり考える慎重さも持っています。恋愛と仕事の悩みが重なると『どちらも失いたくない』という気持ちが強くなり、両方とも先送りしやすいところがあります。

2026.09 - 12

今の状態を知る。恋愛は希望と時期を伝え、仕事は求人と条件を調べる。

2027.01 - 04

動き始める。応募や面談を進め、相手とは将来を具体的に話す。

2027.05 - 08

続けるものを選ぶ。関係と働き方を整え、長すぎる待ち時間を終える。

この一年で大切なこと

相手の返事を待つ間も、転職の情報は集める。

転職先が決まるまで、結婚の話も避けない。

二つを分けて動かすと、止まっていた状況が変わり始めます。

この鑑定は相手の気持ちを断定するものではありません。本人の生年月日と相談内容から、本人が確認できること、選べること、動きやすい時期を整理しています。

あなたは、明るさの奥で深く考える人

算命学・日干	丙（太陽）	中心星	鳳閣星
数秘・ライフパス	5	生まれ日の数	6
第一反応の数	7	相談テーマ	恋愛・結婚・転職

丙は、太陽のように自分の明るさや熱を外へ向ける性質です。鳳閣星は、自然な言葉、楽しさ、無理をしない表現を大切にします。数秘5も変化と自由を求めるため、新しい環境へ動く力を持っています。

一方、生まれ日の数6は愛情と責任を大切にします。第一反応の数7は、すぐに答えを出さず、自分の中で深く考えます。自由になりたい自分と、大切な人を守りたい自分が同時にいる人です。どちらかを捨てる必要はありません。環境が変わっても守りたいものは何かを決めると、選びやすくなります。

自然に使いやすい力 ・ 空気を明るくする ・ 新しい環境へなじむ ・ 言葉を分かりやすく伝える ・ 人の良さを見つける	迷いが長くなる時 ・ 関係を壊したくなくて本音を薄める ・ 考えがまとまるまで相談しない ・ 二つの問題を一度に解こうとする ・ 自由か安定かの二択にする
--	--

自分を扱うヒント

大きな答えを出す前に、事実を一つ増やします。恋愛なら相手と話す。仕事なら求人を見て、面談で条件を聞く。頭の中だけで考えず、外から情報を一つ取ると、本来の行動力が戻ります。

03 恋愛と仕事を分けて考える

恋愛と仕事は、別々の時計で進める

今は、恋愛にも仕事にも『このままでいいのか』という不安があります。一緒に考えると、『転職したら結婚が遅れる』『結婚を待つなら仕事は変えられない』と結びつけやすくなります。しかし、二つを一度に決める必要はありません。恋愛は相手に確認し、仕事は条件を比べる。この二つを同時に始めます。

恋愛 | 確認する

自分は結婚したいのか。いつ頃までに方向を決めたいのか。相手は結婚をどう考え、何を不安に感じているのか。

仕事 | 比べる

今の会社で変えられることは何か。転職すると何が良くなるのか。給与、仕事内容、時間、将来性のうち何を優先するのか。

恋愛では、相手から『結婚』という言葉が出るのを待つだけでは、時間が過ぎてしまいます。仕事では、今の会社について考えるだけでは、ほかの会社の条件が分かりません。そこで、次の一步を決めます。

- 恋愛：結婚する意思だけでなく、時期、住む場所、結婚後の生活まで話す
- 仕事：求人を見ても、給与、時間、仕事内容、通勤、将来性を比べる
- 結婚の返事を待つ間も、仕事の情報集めは続ける

優先順位

最初に決めるのは、結婚か転職かではありません。『一年後も我慢したくないこと』です。たとえば、将来の話を避け続ける関係や、仕事量と給与が釣り合わない状態です。その基準を持つと、恋愛と仕事を分けて考えられます。

相手の生年月日や二人の詳しい経緯がないため、この鑑定では相性や相手側の時期は扱っていません。相手の本心ではなく、本人が行える確認と選択を読んでいます。

04 これから一年の流れ

自分の長所と、今の問題が見えやすい一年

1987年10月24日の日柱（生まれた日の干支）は丙午です。2026年も同じ丙午です。同じ干支が重なる年は、自分の長所や、今抱えている問題に気づきやすい節目と読みます。大事件が必ず起こるという意味ではありません。これまで見ないふりをしてきた違和感を、放置しにくくなる時期です。

2026年 丙午 × 個人年8 仕事、収入、責任について考える場面が増えます。勢いで全部を変えると疲れやすいため、まず数字と事実を集めます。	2027年 丁未 × 個人年9 続けるものと終えるものを選ぶ年です。すぐに白黒をつけるのではなく、今の自分に合わない形を手放し、次の始まりに備えます。
---	--

第1段階 9～10月 現状を見る 望みと現状の差を書く	第2段階 11～2月 話す・探す 会話と応募で情報を取る	第3段階 3～5月 形にする 条件、期限、役割を決める	第4段階 6～8月 選び直す 残すものと終えるものを決める
--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--

流れの使い方

2026年中に結婚や転職を決め切る必要はありません。ただし、何もしないまま待つのは終わりにします。話し合いや求人比較で集めた事実を使い、2027年に続けるものと変えるものを選びます。

出生時間が不明のため、時刻を必要とする細かな技法は使用していません。生年月日から算出した性質、年の干支、数秘術の個人年・個人月を中心に読んでいます。

2026年9月から2027年2月：確認を始める

前半は、未来の答えを待つのではなく、決めるために必要な情報を集める期間です。相手と話すことも、求人へ応募することも、今の関係や会社をすぐに捨てるという意味ではありません。自分で選べる材料を増やすための行動です。

月	流れ	読み方	この月の一手
2026 9月	現実	仕事やお金を数字で見る月。勢いで辞めたり別れたりせず、まず今の状態を確認する。	希望年収と働き方を書き、恋愛ではいつまでに方向を決めたいか考える。
10月	整理	誕生日前後は、今まで続けてきたものを見直しやすい。思い込みと事実を分ける。	『相手は察してくれる』『会社はいずれ変わる』が事実か考える。
11月	開始	自分から動き始める月。小さくても、初めての行動を一つ起こす。	求人を10件保存し、相手に『将来について話したい』と伝える。
12月	対話	一人で答えを決めず、相手の考えを聞く月。	結婚後の住む場所、時期、仕事について一度具体的に話す。
2027 1月	再出発	考えてきたことを、実際の行動へ移す月。	職務経歴書を整え、条件が合う求人へ1件応募する。
2月	協力	恋愛も仕事も、相手との調整が大切。急いで結論を迫らない。	話した内容が行動に移っているかを1か月見る。

前半の合格条件

恋愛では、将来について一度具体的に話していること。仕事では10件以上の求人を比べ、少なくとも1件へ応募または相談していること。結論が出たかより、待つだけだった状態から動けたかを見ます。

相手の言葉だけでなく、その後の行動も見ます。求人のよい部分だけでなく、今より何が改善するかを見ます。期待だけで決めず、自分で確認できる事実を増やすことが大切です。

2027年3月から8月：形を選び直す

後半は、相手や会社が理想どおりになるかを待つ期間ではありません。自分が希望を伝えたあと、実際に何が変わったかを見ます。言葉だけでなく、予定や行動まで決まったものは続けます。何も変わらない場合は、自分の選択を見直します。

月	流れ	読み方	この月の一手
2027 3月	表現	本音を分かりやすい言葉で伝える月。遠回しな聞き方を減らす。	恋愛と仕事で、自分が望むことを一文ずつ伝える。
4月	土台	予定や条件を決め、約束を具体的にする月。	転職条件や二人の予定を、日付と数字で確認する。
5月	変化	集めた情報を使って、方向を変えやすい月。新しい環境を試すのにも向く。	条件が合えば転職へ進む。恋愛も次に必要な話をする。
6月	愛情	暮らしや関係を整える月。一人だけが頑張る形にしない。	家事、お金、住まい、働き方の分担を話す。
7月	内省	周囲の期待から少し離れ、自分が納得できるか考える月。	半年間の言葉と行動を見返し、違和感を書き残す。
8月	決断	仕事とお金を現実的に判断する月。結果を次の行動へつなげる。	続ける関係と仕事、もう終わりにする待ち方を決める。

動きやすい時期

仕事は2027年1月から応募を始め、4月に条件を確認し、5月前後に環境を変えやすい流れです。恋愛は2026年12月から2027年3月までに将来について話し、6月頃に結婚後の生活を具体的に確認します。

時期は行動の目安です。良い求人の締切や、相手と落ち着いて話せる機会が先に来た場合は、占い上の月を待つ必要はありません。

結婚を占う前に、二人の生活を話す

この生年月日の人は、温かい関係を大切にしますが、自分の自由も必要です。愛情があっても将来の話が進まないと苦しくなります。反対に、結婚の形だけ先に決まると、窮屈に感じる場合があります。見るべきなのは、結婚するかどうかだけではなく、結婚後の暮らしが、二人にとって無理のないもののかも確かめます。

話し合う時は、相手の気持ちを試す質問ではなく、二人の生活を一緒に考える質問を使います。

時期	暮らし	不安
結婚を考えるなら、いつ頃を現実的だと思っている？	住む場所、仕事、家事、お金をどう分けたい？	進めるうえで、今いちばん不安なことは何？

見るのは、きれいな返事だけではなく、次の三つも確認します。

- こちらの希望を最後まで聞こうとするか
- 難しい点を二人の問題として考えようとするか
- 話したあと、調べる・決める・動くなどの小さな行動があるか

判断を急がなくてよい場合

相手が不安や条件を具体的に話し、次に確認する日を決められるなら、すぐ結論が出なくても関係は動いています。曖昧な言葉だけが繰り返され、話し合い自体を避け続ける場合は、待つ期限を自分で決めます。

『いつ結婚できますか』だけでなく、『私はいつまでに、何を確かめるか』も決めます。期限なく待ち続ける状態を減らせます。

転職は、逃げる前に比べる

10年以上勤めた会社を離れるのが怖いのは自然です。長く続けた経験は、弱さではなく実績です。ただし、今まで続けたという理由だけで、次の10年まで決める必要はありません。転職理由を『今の会社が嫌だから』で終わらせず、次の会社で改善したい条件に変えます。

残したいもの	変えたいもの	確認するもの
安定収入、積み上げた経験、得意な業務、人間関係など、今の職場で失いたくないもの。	給与、仕事量、評価、働く時間、将来性など、転職で改善したいもの。	求人票だけでは分からない実際の残業、担当範囲、昇給、休み、入社後の役割。

最初の90日

最初の1～30日	31～60日目	61～90日目
これまでの仕事を書き出し、譲れない条件を3つ決める。求人を10件保存する。	職務経歴書を整え、2件以上に応募する。面談で実際の残業や仕事内容を聞く。	面談や内定の条件を、今の会社と比べる。退職は次の仕事が決まってから伝える。

転職する判断基準

- 給与だけでなく、仕事量と責任の釣り合いが今よりよい
- 一年後に身につく経験を説明できる
- 恋愛の結果に関係なく、自分のために選びたい仕事である
- 採用条件、入社日、生活費の見通しが確認できている

避けたい動き

恋愛が不安だから仕事まで一気に変えること。反対に、結婚が決まるかもしれないから転職を無期限で止めること。仕事は仕事の条件で選びます。

2028年から2030年：始める・育てる・広げる

ここから先は、月ごとの出来事ではなく、年ごとの大きな流れです。遠い未来ほど、具体的な出来事を当てるものではありません。どんな選択をしやすい時期かを見る目安として使います。

2027年 整理する 長すぎる保留を終える	2028年 始める 新しい形へ動かす	2029年 育てる 人と協力して安定させる	2030年 広げる 言葉と経験を外へ出す
-----------------------------	--------------------------	-----------------------------	----------------------------

年のテーマ	恋愛・暮らし	仕事・お金
2028年 始める 戊申・個人年1	今の関係を新しい形へ動かす年です。結婚、同居、別々の道など、待つだけではなく、自分が望む生活を基準に選びます。	転職、新しい役割、副業など、最初の一步に向く年です。完成を待たず、小さく始めて経験を増やします。
2029年 育てる 己酉・個人年2	決めた関係を二人で育てる年です。家事、お金、時間の使い方を調整し、協力できる関係かを確認めます。	新しい職場や活動の中で、信頼を作る年です。一人で抱え込まず、教わる、相談する、協力することで安定します。
2030年 広げる 庚戌・個人年3	会話や共通の楽しみを増やす年です。関係を義務だけにせず、二人で楽しめる時間を取り戻します。	経験を外へ見せる年です。発信、提案、教える仕事、副業など、自分の言葉や得意分野を収入の可能性へつなげます。

長い流れで見ると

2027年に、続けるものと終えるものを選ぶ。2028年に新しい形を始める。2029年に人と協力して育て、2030年に外へ広げる。この順番が自然です。今から動くことで、2028年に新しい形を始めやすくなります。

数年先は、出来事の断定ではなく、年ごとの大きなテーマとして読んでください。
環境や本人の選択によって進み方は変わります。算命学の年は立春頃を境に見ています。

10 一年後の目標

一年後に目指す景色

一年後の目標は、必ず結婚し、必ず転職していることではありません。次の四つがそろえば、まだ結論が出ていなくても、自分で選べる状態になっています。

01 結婚について、相手の 考えと行動を確認でき ている。	02 自分が望む生活を、遠 慮せず言葉にできる。	03 外の仕事を比較し、残 るか移るかを選べる。	04 片方の結果を理由に、 もう片方を止めていな い。
--	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------

未来は、一つの正解を先に見つけた人だけが進めるものではありません。

話してみる。比べてみる。期限を決めてみる。その小さな行動で、ぼんやりしていた未来が少しずつ具体的にになります。丙は、太陽にたとえられる性質です。誰かの答えを待つだけでなく、自分から確かめに行くと、次の選択肢が見えてきます。

今後一年の問いは、これです。

この一年の問い

相手や会社の答えを待つ前に、自分から確かめられることは何か。

未来を当てるための地図ではありません

未来を決めるのは鑑定ではありません。

自分の選択を、待ち時間にしないための地図です。

算出メモ

日柱：丙午 / 月支：戌 / 中心星：鳳閣星 / ライフパス：5 / 生まれ日の数：6 / 第一反応の数：7
個人年：2026年 8 / 2027年 9 / 2028年 1 / 2029年 2 / 2030年 3

このPDFは、鑑定内容や構成をご確認いただくための掲載用サンプルです。

相談者のプロフィールと相談内容は架空のものです。実際の鑑定では、お申し込み時に伺った情報をもとに、一人ずつ個別に作成します。

算命学と数秘術の象徴的な考え方を、選択に使える言葉へ翻訳したもので、未来、結婚、採用、収入を保証するものではありません。

医療・法律などの専門的判断に代わるものではなく、出生時間不明のため時刻を必要とする技法は使用していません。